

JWA2023年度 1月 月例理事会 議事録

2024年1月18日(木)19:00～20:30

インターネットを使用した会議システムは、出席者の映像と音声は即時に他の出席者に伝わり、出席者が一堂に会するのと同様に、適時的確な意思表示が互いに出来る仕組みとなっていることが確認された。

開催地:オンライン

出席者: 会 長:川添 雄彦

理事長:石原 智央

理 事:国枝 信哉/豊岡 美枝/三澤 文良/宮野 幹弘

監 事:帆足 明

事務局:永田 絹子

(敬称略 五十音順)

【報 告】

1) スポーツ仲裁機構完了の報告

→プロテア委員会から、今後について確認したいと連絡があり事務局から直接電話にて状況等の確認を実施。

最終的に当事者が直接対面し、今後の方針を決めることが良い、同時に、協会の役員や第三者が同席し、書面などを交わし完結することの意見となる。

2) 会員保険に関する件(保険代理店からプレゼン資料あり)

→契約中の保険(会員保険)に1件問題が発生。

会員さまが事務局を通さず直接に保険代理店に保険申請の書類をFAXし、その申請が通ってしまった。今後の防止策を含め、新規保険の方への切り替えを検討中。新規保険は現行金額より低額で保証も拡大しており切り替えるタイミングと見ている。

3) 会員登録システムに関する件(システム担当から報告資料あり)

→システム担当から確認した内容を取りまとめ、添付資料を要確認

現行会員システムから内容をより良くする為のシステム変更の手配中。

4) 広報業務へのご協力者の紹介(冒頭10分ほどの時間で)

→委託業務内容も含めて今後の常任理事会にて対応。

5) JSAFレディース委員会

→1/20 江の島にてJSAFレディース委員会の情報交換イベントがある。

オンラインでも参加が可能のため参加の呼びかけ。

6)来年度予算について

→各委員会に予算案を依頼中、提出先から入力中
ある程度の入力ができ次第、理事長、理事と調整を行い報告予定

予算案を検討の土台準備を3月までに、3月の理事会にて内容を決定し、
総会に向けて準備を進める。

7)2026年アジア大会艇種公募に関する件

→公募するクラス(IQユース・テクノ・ウインドサーファー)の推薦状を各クラス
から受領。JWAから付記をし公募連絡を行う。(提出期限1月末)

8)スピキア御前崎ジャパンカップの開催について

→2/19-25に御前崎ロングビーチで開催される。外人のTOP選手が参加予定。
観戦をお願いしたい。

【議 事】

1) 目的別寄付について

→寄付元に関して何に寄付するのか、寄付するお金をどこに使用してほしいかの意向を
確認して活用。また寄付活動についても今後議論する。

【附議事項】

- 1)セーリング連盟との強化における話し合いについて
嘆願書の報告とJSAF会長との対話の改めでの依頼。

【その他】

1) 広告代理店関係者との関係構築の推進

若手選手が自ら行動に移す事が中々出来ない、協会の為にまだそこまでできないのが
現状であり、若手を先導するディレクターが必要と思う。

サーフィン協会は、役員の中に電通の方がいたり、イベントなどは普及委員会が担当
し、メンバーの中に広告代理店勤務者がいて、スポンサー協力金等を取得してきてい
る。事業活動を進めるJWAも外部から広告代理店関係者に内部に入ってもらいたい

監事より

1/11 totoの監査に参加したが、監査状況に不備があった為に報告する。

総会の時点で監査の承認をしたが、予算に関して総会前の理事会にて承認しないと
いけなかったと報告を受ける。手続き上の不備との事で指摘であるも、全体の流れの
理解不足もあり報告とお詫びをお伝えする。

インターネットを使用した会議システムによる理事会は終始異状なく終了した

議事録内容確認署名

JWA理事長(代表理事): 石原 智央

JWA監事: 帆足 明

理 事: 三澤文良tu